

世界の切手に見る消防関係の切手(12)

平 岩 道 夫 (切手評論家)



(写真①)



(写真③)



(写真⑤)



(写真②)



(写真④)



(写真⑥)



(写真⑦)



(写真⑧)

ここに紹介した(写真①)から(写真⑤)までは、いずれも DDR=つまり東ドイツから発行された切手で、いずれも消防活動を描いた5種である。

まず(写真①)は、ハシゴを持って現場に急ぐ2人の消防士を描いた切手。

(写真②)は、消防士から消火、とくにハシゴ車について話を聞く子どもたちを描いた切手。

(写真③)は、2台の近代的な消防自動車を描いた切手。

(写真④)は、救急隊員が人工呼吸をほどこしている様子を描いた切手。

(写真⑤)は、海上における消火活動を描いた切手。

続いて(写真⑥)と(写真⑦)は、ともにブルガリアで発行された切手——。

(写真⑥)は、ホースを持つ消防士を描いた図案。

(写真⑦)は、同国の消防自動車を描いた切手。

さて、(写真⑧)は、ポーランド発行の切手で、制帽姿の消防士を描いたユニークな図案だ。